

新緑がまぶしい5月を迎えました。この4月から新生活をスタートさせた皆さんにとっては、新たな環境にも少しずつ慣れ、緊張がほぐれてきた頃ではないでしょうか。

さて、今年度から市立中学校の標準服(制服)に、新しく「ブレザータイプ」の共通標準服」が加まりました。新たな標準服は、男女の区別がない「ジエングレース」なデザインで、性別に関係なくスカートとスラックスを自由に選ぶことができます。従来の詰襟学生服やセーラー服も引き続き着用可能で、生徒は3種類の中から自分に合った服装を選ぶようになります。

「制服の選択肢を増やす」動きは全国的なもので、背景には、多様性を尊重し、個性を大切にする考え方があります。また、快適性や経済性といった実用面も重視すべき配慮です。例えば、寒い日にはスラックスを選ぶことでより快適に過ごせるなど、生徒一人ひとりが自分に合った選択をすることで、学校生活がより充実したものになるのではと期待しています。

「多様性」を尊重する社会は、誰もが生きやすい社会です。一見すると少数派(マイノリティ)への配慮のように感じられるかもしれませんが、実際には多くの人々にとっても暮らしやすい環境をつくるこ

元樹だより

市長からのメッセージ

元松 茂樹

市長の部屋



こちらからも
ご覧いただけます



とつながります。今回の新標準服の導入は、単なる服装の変化にとどまらず、多様性を認め合う意識を育むきっかけになると考えています。

先日、中学校の入学式に出席した際、学ランやセーラー服、ブレザーを着た新入生たちの姿を見て、詩人・金子みすゞさんの「みんなちがってみんないい」という言葉を思い出しました。考えや価値観が人それぞれ異なるのは当然のことです。違いを認め合い、互いを尊重することが、より良い社会を築く土台となります。

次代を担う中学生の皆さんには、こうした多様性を尊重する姿勢を理解し、互いの個性を認め合いながら、それをこれからの社会を生き抜く力に変えていってほしいと願っています。

香典返し

市社協に次の方々から寄附がありました。厚く御礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

▽本町二丁目	飯 裕治	亡父	和夫	(九八)
▽城塚町	長溝せい子	亡夫	義美	(七四)
▽福岡県春日市	那須百合子	亡母	シズノ	(二〇〇)
▽入地町	日高和明	亡母	カズ子	(九六)
▽住吉町	西村照恵	亡夫	進	(九〇)
▽入地町	小原博之	亡妻	眞弓	(六七)
▽旭町	桑原弘行	亡母	ミツメ	(九四)
▽神馬町	佐久間美千代	亡母	富美子	(九九)
▽城塚町	長溝辰典	亡母	笑美子	(九三)
▽松山町	池田隆之	亡妻	ユリ子	(八三)
▽長浜町	中島 親	亡母	マツエ	(二〇八)
▽戸口町	北浦マチ子	亡夫	勝士	(八六)
▽住吉町	山本セイ子	亡夫	静男	(九四)
▽神馬町	城本秀子	亡夫	光弘	(八三)
▽東京都府中市	中川雄二	亡母	ミツ子	(九七)
▽定府町	野村さとみ	亡母	ヤス子	(九二)
▽熊本市西区小島下町	今山節代	亡母	山村セツ子	(九二)
▽岩古曾町	門内一也	亡母	キヌヨ	(八三)
▽栄町	清水純子	亡夫	和行	(七八)
▽椿原町	松川信子	亡夫	幸利	(七六)
▽高柳町	北本カツ子	亡夫	新一	(八二)
▽網津町	本田貴美子	亡妻	マツエ	(九七)
▽走潟町	芥川キヨ子	亡夫	義雄	(九四)
▽城塚町	志水 彰	亡母	キクエ	(九九)
▽熊本市南区城南町	村田章子	亡父	谷口 至	(八七)

社協へのご寄附は、確定申告などで、所得税法と地方税法の「寄附金控除」ができます。
(※4月10日受付分までを掲載)

編集後記

▽広報担当4年目に突入しました。今年度も皆さんに宇土の元気と情報を届けられるよう、より一層、写真や取材の技術を磨いていきたいと思えます。▽4月から広報紙の担当部署が新しい部署「広報プロモーション係」にお引越ししました。P45うとハッシープロジェクトにも

あるように、宇土をたくさんの人に知ってもらうために発信に力を入れた部署です。地域の皆さんからの情報も集めていきます！なにかイベントがあるとき、すごい人がいるよ！など情報がありましたら、まちづくり推進課広報プロモーション係までご連絡ください。(み)